

中世武士
選書 49

桃井直常とその一族

鬼神の如き堅忍不拔の勇将

松山充宏 著



足利直義の
強力な与党として、
北陸から
京都・関東を
縦横無尽に駆けた
猛将・直常。
守護を務めた
越中をはじめ、
東北から九州まで
足跡を残す
神出鬼没の一族の
動向・史跡・伝承まで
網羅した決定版。

戎光祥出版

四六判 / 並製 / 288 頁

本体価格 2,800 円 + 税

足利尊氏と生涯渡り合い、「鬼神」と評されるほどの活躍を見せた桃井直常。史実と伝説が入り混じり、東北から九州まで全国各地に足跡を残す桃井氏の実像を紐解いたはじめの1冊！

- ▶ 鎌倉時代から室町時代までの桃井一族の事蹟や伝承を紹介！ 全国各地で活躍した直信・直弘・盛義ら多士済々の一族たちも網羅！
- ▶ 観応の擾乱では直義側に与し、尊氏と激闘を繰り広げた直常。謀反人となった桃井氏が復権できた謎とは？
- ▶ 青野原合戦では、他の武將に批判されるほど兵法にこだわるなど、桃井氏の新しい一面も紹介！

ご注文はコチラまで ☎ FAX 03-5275-3365

注文書	帳合・貴書店名印	フリー入帖
	冊	中世武士選書 49 桃井直常とその一族 松山充宏 著 2,800 円 (本体) ISBN 978-4-86403-487-6